

2025年 部落差別をはじめあらゆる差別をなくす第53回熊本県人権教育研究大会 報告者・報告題一覧

分科会		報告者	所 属	報告題	会 場	No.		
番号	分科会名							
Ⅰ	人権確立をめざす 教育の創造	A	坂田 盟夢	阿蘇小学校	荒玉人同推協	「自分の皮がはがれて、今、めっちゃ楽です。」	万田小学校 体育館	①
			大林 由佳	蘇陽南小学校	矢部同研	「あしがたのしみ」		
			北里 雅代	益城中央小学校	上人協	「話してよかったばかりのこと」		
		B	松本春海□津嶋基宏	あさぎり中学校・球磨支援学校	高教組同研	「関わる全ての生徒が安心して生きていけるように」	八幡小学校 体育館	②
			藤本 一成	黒石原支援学校	高同研	「会いに行かれてないんですね ～生徒・保護者に寄り添うということ～」		
			濱崎 明菜	宮原保育園	阿蘇人同教連	「あさみちゃんとの出会い」		
		C	馬場 郁子	不知火小学校	宇城人研	「ぼく、発表が楽しいです」	玉名中学校 体育館	④
			原口 裕樹	山西小学校	阿蘇人同教連	「わたしと同じ思いをさせたくない」		
			木下 雅子	広安西小学校	上人協	「今言わんともやもやがのこるけん、言った方がいいよ」		
		D	山田 崇文	青海小学校	宇城人研	「本音を伝え合い、つながること」	三加和小学校 体育館	⑩
			東 大貴	菊池南中学校	菊池市解放研	「どうにか克服したいと思って挑戦しているんですよ」		
			田上 裕登	嘉島中学校	上人協	「友だちが自分のことを話すのは、すごいなあと思いました。」		
		E	西村 佑華	三加和小学校	荒玉人同推協	自分で出来るから言葉でいってほしい	菊水小学校 体育館	⑪
			村田 聡子	東野中学校	熊本市人教	「みんなが幸せに過ごせる世の中にしたいです」		
			田中 大智	龍野小学校	上人協	「ずっとみんなと一緒にいたいと思っています。」		
		F	宮川明日佳	六栄小学校	荒玉人同推協	5年1組に賞状をあげたいです	玉東中学校 体育館	⑫
			山内 泰子	津奈木小学校	水芦人推協	「あなたの居場所がここにある」		
			池上 諒	南小国中学校	阿蘇人同教連	「あなたたちは一人じゃないよ」		
		G	平川由有子	大津小学校	大津町人同推協	「やさしい4年5組が大好きだよ」～生きる。りんさんと芽生とともに～	長洲町 中央公民館	⑮
			井芹 涼香	苓北中学校	天草解放研	「話してくれてうれしかったです」		
			安田 三温	玉陵小学校	荒玉人同推協	「周りの人に支えられて生きています」～家族や自分にほこりを持つために～		
		H	有水 結友実	大江小学校	熊本市人教	「みんなにかんしゃです」	ukara	⑯
			井上 直也	今津小学校	天人教	「行きたいけれど、行けるかわからない・・・。」		
			澤渡 優子	あさぎり中学校	人球人研	「多様な性のあり方を見つめて」		
Ⅱ	部落問題学習	A	大貝優美加	龍峯小学校	八代人同研	「だって、あんまり『すごい。』って言われたことがなかったから。」	荒尾海陽中 学校体育館	③
			緒方ゆかり	菊陽中部小学校	菊陽人推協	「じぶんの家族がだいすきだと思った」		
			松永 康一	もくせい学園	鹿本同研	「父と話して良かった。」～父と母のくらしそのものが私のふるさとである。～		
		B	福田 幸代	八千把小学校	八代人同研	「みんながいて良かった。発表して良かった。」	玉陵中学校 体育館	⑤
			浦部 敬太	睦合小学校	荒玉人同推協	「学校に行けない時期があったんですね」		
			田代 力也	北稜高校	高同研	「私はそんなに優しい人間ではありません」		
		C	米田久美子	護川小学校	大津町人同推協	そうだけど、しっかり考えてくれるとたい	岱明中学校 体育館	⑦
			宮崎 文子	南関中学校	荒玉人同推協	飛び込んでみて実感したこと、もちろん「何も違っていない」		
山形 隆	熊本商業高校	高教組同研	「先生たちが、人権教育や同和教育を学んだ人たちやけん、こんなにしゃべりました」					
Ⅲ	自主活動		大原 夏彦	にしはら保育園	阿蘇人同教連	「悲しさ半分うれしさ半分です」	玉名工業 高等学校 体育館	⑨
			中島 康剛	御船高校	高教組同研	「だめです。」「先生も、頑張ってください。」「やらんで後悔するより、やって後悔したのがええ。」「(平民に戻れるようにせよ)部落差別事件は、風化させてはならない事件で、就学の取り組みは商工の宝です。」		
			上田 康裕	東海大熊本星翔高校	高同研	「つまらぬ雰囲気だったから、ギョツとした。」		
Ⅳ	進路保障	A	金子 剛	天草高校	天草解放研	「でも、差別はなくならないと思います。」と言われて	玉南中学校 体育館	⑥
			福本 優華	高森東学園義務教育学校	阿蘇人同教連	「哲也と同じで、わからないことを聞くことができなかった」		
			北岡 愛子	豊野中学校	宇城人研	「自分で考えた道を自分で進みたい。」		
		B	井島 啓貴	玉南中学校	荒玉人同推協	「感謝」	有明高等学校 大講義室	⑧
			三井 幸栄	益城中学校	上人協	「中学校に戻ってこれたのは、先生のおかげです。」		
			後藤 弘道	小国高校	小国人推協	「私、お母さんのことこんな風に書いてたんですね。強烈でしたね。」		
		C	和田 幸子	菊水小学校	荒玉人同推協	「この腕で生まれて来て良かった」と言ったこともあります	ながす未来館	⑭
			松本 義史	北稜高校	高同研	「あなたが心配・・・。」		
			小山 哲矢	旭志中学校	旭志解放研	「あ～頼っていいんだ。」		
		D	藤川美奈子	松橋西支援学校	宇城人研	「先生、どがんで書くよ。」	南関中学校 体育館	⑰
			船瀬 あかり	相良中学校	人球人研	「本当に書きたくないときは、書きませんから」		
			眞生知子・平井登美・東矢公博	菊池女子高校	菊池市解放研	「自分なりに頑張りました」		
Ⅴ	子どもの育ちを保障する 人権のまちづくり		森 孝文	第一高校	高同研	「未来に紡ぐ絵本として【つるつるのおとうと】」	荒尾総合 文化センター 小ホール	⑬
			平野 大輔	荒尾市役所	荒尾市同教	「あなた何様のつもり」		
			片白 有紀	日奈久小学校	八代人同研	「『伴走型支援』の取組から視えてきたこと」		
			中川 和子	部落解放同盟高森支部	阿蘇人同教連	「人とひとを繋ぐ子ども食堂」		
Ⅵ	特別講座		坂口 明夫	子ども家庭支援センターあまぎやま		「子どもたちのためから子どもたちとともに」 社会的養護から社会的養育へ	荒尾総合 文化センター 大ホール	⑱
			細貝 両作	部落解放同盟南関支部		「出会いから学んだこと」～背後にあるもの～		
			吉坂 英樹	荒尾市立有明小学校		「出会いと学び」		
地 元 特 別 報 告		坂田 孝志	部落解放同盟荒尾支部		「自分の話」	荒尾総合 文化センター 大ホール	⑱	
記 念 講 演		組坂 幸喜	部落解放同盟中央本部中央執行委員		「『差別されない権利』と部落差別の現実」			